






活動名	キャンピング												
概要	自然の家のキャンプ場にテントを張り、自然を感じながら生活します。												
時期	3月～11月	所要時間	設営・撤収に各2～3時間	人数	200人程度まで								
活動の持つ効果(特質)	①自然の変化を直に感じながら生活することで、感性や知的好奇心をはぐくむ。 ②不便な生活を送ることで、忍耐性や物を大切にすること、人間が作りだした物に対するありがたさや、作りだした人間のすごさを感じる心をはぐくむ。 ③工夫した生活をおくることで、創造性や向上心をはぐくむ。 ④環境に配慮した行動をとることで、環境保全への理解を深める。												
準備物	自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの										
	①テント用具一式 ②シュラフ(寝袋) ③毛布(管理棟に200枚) ④ランタン(電池は団体準備) ⑤無線機(連絡用)		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 雨具(カッパが望ましい) <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 防虫対策(殺虫剤や虫除けスプレー) <input type="checkbox"/> ランタン用の電池										
手順	①活動の30分前までに、団体の担当者と自然の家職員との打合せを行います。 ②キャンプ場で職員が説明をします。 ・用具の貸し出しや後片づけの方法 ・テント設営の手順 ※テント設営の仕方は別項をご覧ください。 ・安全上の注意点 など ③テント撤収後、事務室に無線で連絡してください。保管状況を確認します。												
留意点	【キャンピング全般について】												
	①天候の急変、強風、大雨、落雷等の気象条件に十分注意します。前日までとキャンプ期間中の気象条件について確認します。 ②服装や活動中における安全などについては、P14～20を参照ください。												
	【テント設営について】												
	①テント数に限りがありますので、事前にご相談ください。		<table border="1"> <tr> <td>常設テント(10人用)</td> <td>5張</td> </tr> <tr> <td>ウォール型テント(10人用)</td> <td>12張</td> </tr> <tr> <td>ドーム型テント(5人用)</td> <td>13張</td> </tr> <tr> <td>ロッジ型テント(5人用)</td> <td>8張</td> </tr> </table>			常設テント(10人用)	5張	ウォール型テント(10人用)	12張	ドーム型テント(5人用)	13張	ロッジ型テント(5人用)	8張
常設テント(10人用)	5張												
ウォール型テント(10人用)	12張												
ドーム型テント(5人用)	13張												
ロッジ型テント(5人用)	8張												
	②テントの種類		   										
	常設テント		ウォール型テント		ドーム型テント								
					ロッジ型テント								
	③指導上のポイント												
	・設置場所は、活動場所と生活上の動線、男女構成等を考慮して、入口を指示場所(キャンプ場管理棟)に向けてください。 ※緊急時(雷等の急な天候の変化)に、指示を確実に伝え混乱を防ぎます。 ・骨組みを組み立てる際に、目を突くことのないように注意してください。 ・露や雨で濡れているテントやシュラフ(寝袋)は、よく乾かしてから片づけてください。天候が不順な場合は、自然の家にご相談ください。												

- ④キャンプ場には管理棟があり、ご利用できます。
- ・トイレ、シャワー室（男女各4つ）、打合せ室があります。
 - ・2Fの広間（45畳）は、緊急時に避難することができます。

○ウォール型テント（10人用）の張り方

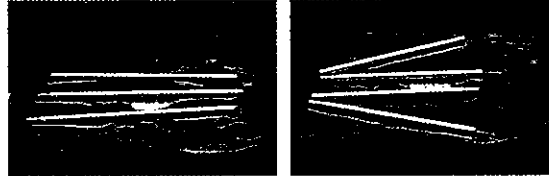
①用具の確認をします。

ウォール型テントの用具は、

・テント本体	・フライシート
・グランドシート	
・支柱（足・中・先）の3本×5組	
・リッジポール（ヌンチャク状のもの）2組	
・金づち 4	・金ピン 22
・ベグ（大） 8	・ベグ（小） 32



ウォールテント



②テント設置場所を決め、グランドシートを敷きます。（小枝や石は、取り除いておきます。）

③ポール3本とリッジポールを組みます。

④組み合わせたポールに、テントを掛けて広げます。

⑤前後のポールの先端から出ている『親綱』4本をベグ（大）で固定します。

⑥テント本体から出ている『角綱』4本をベグ（小）で固定します。

⑦テント側面にある『腰綱』4本をベグ（小）で固定します。

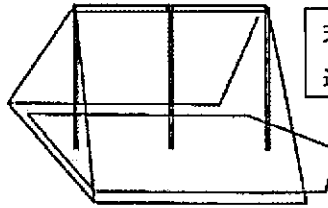
⑧テント本体内側のひもでグランドシートとテント本体を固定します。

⑨テントのすそを金ピンで固定します。

⑩ポール2本を使い、フライシートをかけます。

⑪フライシートの『親綱』4本をベグ（大）で、『角綱』4本をベグ（小）、『腰綱』をベグ（小）でそれぞれ固定して完成です。

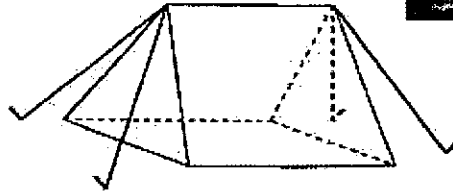
④



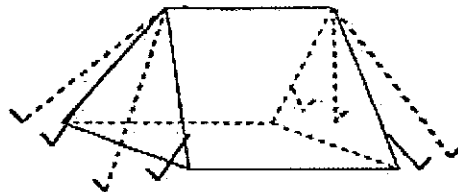
天井にはリッジポール2本を通します。



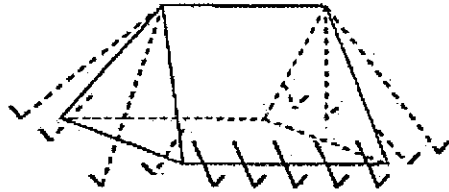
⑤



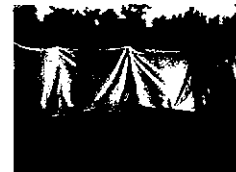
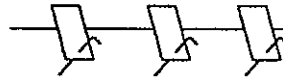
⑥



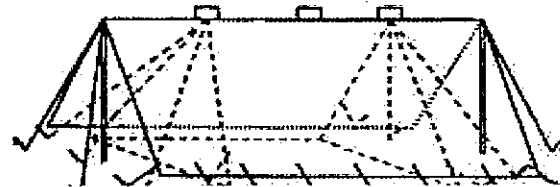
⑦



⑨



⑪



○ドーム型テント（5人用）の張り方

①用具の確認をします。

ドーム型テントの用具は、

・テント本体	・フライシート
・グランドシート	・ポール2組
・ペグ（風が強い場合に使用します。）	

②テント設置場所を決め、グランドシートを敷きます。（小枝や石は、取り除いておきます。）

③グランドシートの上に、テント本体を広げます。

④2組のポールを組み立て、テント本体の上に中央が交差するように置きます。

⑤ポールを交差したあたりから、テント本体を天井部分から出ているフックで吊るします。

⑥テント本体の隅にある4つのゴムフックをポールのプラスチック部分に掛けます。

⑦テント本体の下部にある金属ピン8本を、ポールの穴の中に差し込みます。

⑧テント本体を側部にあるマジックテープで、ポールに固定し、テント本体を完成させます。

⑨フライシートをかぶせて、フックでとめます。

⑩テント本体の出入り口部分を丸めて、出入り口を確保します。

⑪ドーム型テントの完成です。必要に応じてペグを打って固定します。



ドームテント

